

わたしは、「タマゴからとび出す秋」を作りました。タマゴをにじのもようにしたり、ぼかしたりしたのが楽しかったです。たくさんのタマゴからブドウやクリやドングリ、ハロウィーンパーティーがとび出して、すてきな秋でいっぱいになりました。



ねん くみ ともだち せんせい 2年1組のお友達と先生

市の各種制度や施設、行事、公共交通案内などは  
**札幌市コールセンター**

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp  
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは  
**市民の声を聞く課**

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

[www.city.sapporo.jp](http://www.city.sapporo.jp)

※広報さっぽろの誌面も掲載。  
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

こちらからもアクセスできます→



## 市役所・区役所などの連絡先

### ●市役所

〒060-8611 中央区北1西2/地下鉄大通駅下車  
☎211-2111（代表）FAX218-5161（広報課）

### ●区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）

中央区	南3西11	☎231-2400	FAX231-6539
北区	北24西6	☎757-2400	FAX757-2401
東区	北11東7	☎741-2400	FAX742-4762
白石区	本郷通3北	☎861-2400	FAX860-5236
厚別区	厚別中央1の5	☎895-2400	FAX895-2403
豊平区	平岸6の10	☎822-2400	FAX813-3603
清田区	平岡1の1	☎889-2400	FAX889-2402
南区	真駒内幸町2	☎582-2400	FAX582-0144
西区	琴似2の7	☎641-2400	FAX641-2405
手稲区	前田1の11	☎681-2400	FAX681-6639

### ●大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）

午前9時～午後4時30分（土・日曜、祝・休日を含む）  
☎281-8153 耳や言葉の不自由な方は ☎281-4622

### ●救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関の案内のみ）

フリーダイヤル ☎0120-20-8699  
携帯電話、PHS専用 ☎221-8699

### ●夜間急病センター

中央区大通西19/地下鉄東西線西18丁目駅下車  
☎641-4316 FAX615-8604

### 👤 札幌の人口と世帯

10月1日現在（前月比）  
国勢調査ベース  
**1,922,824人（+287）**  
**898,458世帯（+401）**

### 🚗 市内の交通事故

平成23年1月1日～9月30日（前年比）  
発生 **5,426件（-457）**  
死者 **16人（-10）**  
傷者 **6,317人（-608）**

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、一部の地域では、市が委託した民間の会社が配布しています。詳細は、広報課かお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

### 📖 札幌市市長政策室広報部広報課

〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX218-5161  
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

## 今月の広報番組

📺 テレビ	📻 ラジオ
<b>札幌ふるさと再発見 STV</b> 毎週土曜 午前11時54分～59分 [内容] 札幌大通地下ギャラリー500m美術館が生まれ変わってオープン!。	<b>スマイルさっぽろ HBC</b> AM 1287kHz 11月12日(土)、26日(土) 午前9時15分～25分 [内容] まちづくりトーク。 ※11月26日(土) 市長出演
<b>いいコト聞いた UHB</b> 11月13日(日)、27日(日) 午前8時55分～9時 [内容] 大切にしよう「子どもの権利」。	<b>さっぽろ散歩 STV</b> AM 1440kHz 毎週土曜 午前11時30分～45分 [内容] 来年度の予算に皆さんの意見を。
<b>ウォッチング札幌 TVH</b> 毎週水曜 午後10時54分～59分 ※11月30日(水)は放送をお休みします [内容] 芸術を一挙に体験! 「アートステージ2011」。	<b>ポップアップさっぽろ AIR-G!</b> FM 80.4MHz ※情報番組「lief」(午前11時30分～午後3時49分)内 11月10日(木)、24日(木) 午後2時10分ころから3分間 [内容] あなたも消防団員になってみませんか。
中央・東・厚別・豊平・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記5区の区民のページをご覧ください。	<b>サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE</b> FM 82.5MHz 11月6日(日)、20日(日) 午前9時50分～10時 [内容] 藻岩山リニューアルオープンに向けて。

※テレビ番組は、インターネット配信を行っています  
<http://www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/movie.html>

## 広報クイズ

### 問題

この秋、20カ所で開催回数が増えた、子育て中の親と子が自由に交流できる場を、何というでしょうか。当てはまるカタカナをお答えください。

子育て□□□

### プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通クイズユーカード(1,100円分)を差し上げます。



### 応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・感想を記入し、広報課(左記)へ。1人1通。11月22日(火)消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、10月号の正解は「まちづくり」でした。

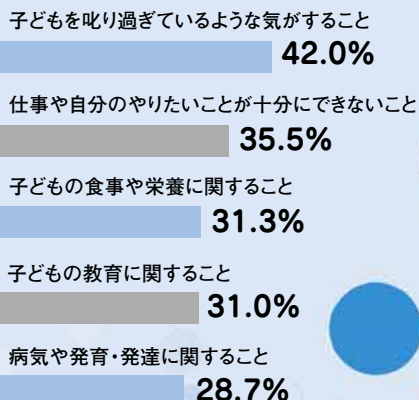
# あなたの子育て 応援します

子育ては、わが子の成長を日々感じる喜びと幸せを与えてくれる、掛け替えのないもの。  
しかし、市の調査によると、就学前の子を持つ保護者の半数近くが、子育てに不安や負担を感じています。核家族化や地域のつながりが薄くなってきたことにより、周囲からの手助けを受けにくくなっていることがその一因といわれます。  
今回の特集では、育児中の保護者や子育てを支える人たちの生の声を交えながら、より安心して子育てをしていくために役立つ情報を紹介します。

【問い合わせ先】  
子育て支援課 ☎211-2988

## 子育てに関して日頃 悩んでいる、または気になること

(就学前の子を持つ保護者の回答)



資料：札幌市子育てに関する実態・意向調査（平成20年度）

子育て支援総合センター<sup>※1</sup>を利用している  
お母さん・お父さんに、聞きました。

## 育児の楽しさ、大変さ



— 子育てをしていて特に大変だと感じることは？

三浦自分の自由になる時間がないことでしょうか。子どもは突然ぐずったり、熱を出したりしますから、自分のペースでは動きません。

梅田私も同じです。平日は仕事と育児に追われ、週末は仕事がありましても育児と家事に休みはありません。1週間のうち半日でも1時間でも、完全に子どもと離れて自分の時間を持つといいのですが。

竹田本当に。うちの主人は仕事で帰りが遅いので、なかなか育児に関わる余裕がなくて。特に出産直後は、思うようにならなくて主人とぶつかったり。今思うと育児ノイローゼになりかけていたかも。

梅田私も最初は、妻の大変さに全く気付かなかったんです。正直、自分は仕事をして家にお金を入れていけば十分



みうら ちひろ  
三浦 千尋さん

しおり  
葉ちゃん(2歳5カ月)の母。  
平日は事務の仕事に従事。

だと思っていましたからね。でも、2人目、3人目と生まれるにつれ、妻一人では家のことが回らなくなってきた、私も育児をしなければと。きっかけは、小さなことを手伝っただけで、妻がすごく喜んだことなんです。男は喜ばれるとやる気になるので、夫が家事や育児をしたときは、大げさに褒めてあげることをお勧めします。

— 一日中、子どもと二人きりで孤立感を感じる母親も多  
いと聞きます。

三浦私は当初、東京で育児をしていたのですが、頼れる人もおらず、気分転換の方法も分からなくて、不安と孤独感でいっぱいでした。育児書やネットの情報ばかりを基準に一喜一憂して。今考えると、育児はマニュアル通りにはいかないで、育児書などは参



うめだ ひろみつ  
梅田 浩光さん

まな  
透くん(4歳11カ月)、真那ちゃん(2歳11カ月)、  
るなちゃん(11カ月)の父。夫婦共働き。

考にする程度が良いですね。札幌に戻り、子育てサロン<sup>※2</sup>で気楽に話せる仲間ができて精神的にすごく救われました。

— 同じ境遇の人たちとの出会いが、気持ちを楽にしてくれただんですね。

三浦はい。子育てサロンでは自由に遊ぶ娘をみんなで見守ってくれる。その間、親同士でおしゃべりができて私も自由になれる感じがします。

竹田子育てサロンでできた友達と誘い合って、幼稚園の催しや子ども服メーカーのイベントなどに出掛けています。みんな子育て中なので、気を使わずに済むんですね。

梅田みんなが頑張っている姿を見ると、自分もまた頑張ろうと思えますしね。

— 子育てをしていて良かったと思えることは？

梅田保育園の運動会や親子向けの収穫体験など、子ども



たけだ こずえ  
竹田 己津江さん

こうたろう  
航太朗くん(1歳8カ月)の母。  
専業主婦。

がないときにはできなかった経験ができることでしょうか。あと、子連れの人を見かけるとドアを開けたり、道を譲ったり、自然に優しくできようになりました。

三浦子どもを連れていると、特に年配の方がよく話し掛けてくれて、世の中優しい人が多いんだと知りましたね。

竹田そうそう。私も街で息子がぐずってしまった時、近くにいた女性が「うちの孫もよくなるわ」ってしばらく一緒にいてくれたことがあって、人の温かさが身に染みます。

三浦子どものおかげでいろんな人と出会えたり、自分のことだけじゃなく社会のことを真剣に考えるようになりました。私自身も成長させてもらっていますね。そして何より、仕事から家に帰った時の娘のうれしそうな顔を見ると、嫌なこととも忘れちゃう。娘がいること全てが喜びです。

← 次のページからは、市の子育てを支える仕組みを詳しく紹介します

※1 子育て支援総合センター  
土・日曜、祝・休日も含む毎日、子育てサロンを開催しています。詳しくは5ページへ。

※2 子育てサロン  
乳幼児とその親が自由に集い交流できる場。市内約290カ所で開催。詳しくは4・5ページへ。

気分転換したい・  
仲間がほしい  
ときは

# 子育てサロンでちょっと息抜きしませんか？

## ●子育てサロンとは？

乳幼児とその親やこれから親になる方が、自由に集い交流できる場です。ボランティアなどのスタッフが見守る中、親子一緒におもちゃで遊べるほか、絵本の読み聞かせや工作などの講習を行っているところもあります。

会場 市内各地の約290カ所で開催  
日時 会場により月1回～毎日とさまざま。  
週1回2時間程度が多い  
料金 無料(保険料や講座代が掛かる場合あり)  
申し込み 必要ありません。出入りも自由

## 子育てサロンに行ってみよう！

密着  
取材

手稲区の「地域&親子ひろばコミコミ・かふえ(5号)」を  
利用している五十嵐さん親子に同行しました。



午前10時30分

### 子育てサロンに到着

五十嵐さんと息子の心誠くんを、スタッフが温かくお出迎え。名簿に名前を記入します。

五十嵐さん、  
心誠くん  
いらっしやい



おはよう  
ございます

今日は  
にぎやかに  
なりそう



### 親子が続々と集合

初めて来た親子もスタッフのサポートで、自然に輪の中に。

また  
おいでね



楽しかった  
です



正午  
帰宅

心誠くんが遊び疲れた様子なので帰宅することに。スタッフが見送ってくれました。



### 親同士で おしゃべり

サロンで知り合った仲良しの親子も来ていて、子どもの話で盛り上がります。子どもたちはおもちゃで思い思いに遊びます。

最初はうまく話せるかな、子どもが泣いたら迷惑かもと不安でした。でも来てみたら、みんな子育てに悩んでいると分かって安心したし、おもちゃや絵本が豊富なので子どもも大喜び。第2子の妊娠でつわりがひどい時も、サロンに来れば上の子を自由に遊ばせることができたので、すごく助かりましたね。

子育てサロンの利用者  
いがらし まみ  
五十嵐 真実さん



いつも「実家に帰ってくるつもりでここに来てね」って言うんですよ。不安や負担を抱えるお母さんたちに、サロンで少しでもほっとしてほしいんです。一言二言話すだけで気が晴れると、買い物ついでに立ち寄る方も。ここで過ごすうち、だんだん元気に変わる顔をみると本当にうれしいですね。

子育てサロンを運営する  
子育て支援ワーカーズプーのいえ 代表  
つかはら まゆみ  
塚原 真由美さん



お近くのサロンに  
ぜひ足を運んで  
みましょう

## 市内のさまざまな場所で、子育てサロンが開かれています



都心

### 子育て支援総合センター

土日を含む毎日、子育てサロンを開催。働く保護者やさまざまな地域から利用者が集まります。保育士による相談や、親子・父親・家族向け講座も実施。

**[開催日時]**

毎日(年末年始を除く)  
午前9時～午後5時

**[所在地・電話]**

中央区南3条西7丁目  
(資生館小学校に併設) ☎208-7961

区

### 区保育・子育て支援センター(ちあふる)

子育てサロンのほか、保育士による相談や親子向け講座も行っています。来年4月には北区(北25西3)にも開設予定。

**[開催日時]**

月曜～土曜 午前9時～午後5時  
日曜(月1回) 午前10時～正午

**[所在地・電話]**

東区北9条東7丁目 ☎711-7807  
白石区本郷通3丁目北 ☎868-3160  
豊平区月寒東1条4丁目 ☎851-2510  
清田区真栄2条1丁目 ☎883-3044  
西区二十四軒3条5丁目 ☎613-7882  
手稲区手稲本町3条2丁目 ☎681-3162

地域

市内各地には、**地域の方々**が運営する子育てサロン(約180カ所)や**児童会館**で開催する子育てサロン(99カ所)があります。

会場と日時は右記のサイトで調べるか、市コールセンター ☎222-4894へお問い合わせを。

### 子育てサロンの情報を調べるには、 携帯電話が便利！

携帯電話で右記のサイトにアクセスすると、市内全ての子育てサロンの会場や開催日時を調べられます。

携帯電話サイト <http://www.city.sapporo.jp/mobile/common/kodomo/salon/>



10月  
から

### 週3回開催する 子育てサロンが増えました

子育てサロンの開催回数を増やしてほしいとの要望を受けて、20カ所のサロンで回数が週3回に増えました。このようなサロンを、平成26年度までに市内の全中学校区に設置する予定です。

#### NPO法人などの地域団体が運営しているもの

●毎週開催

サロン名	所在地	月	火	水	木	金	土	開催時間
子育て拠点てんてん	中央区南3条西28丁目1-20 第3睦MS102号室	●		●			●	午前10時～午後3時
ねっこぼっこのいえ	豊平区月寒東1条2丁目10-9	●		●		●		月・水曜は午前10時～午後3時、 金曜は正午～午後5時
むくどりホーム・ ふれあいの会	南区藤野2条1丁目13-10	●	●				●	午前10時～午後4時
子育てひろば ちいさなおうち	西区西野4条4丁目13-10 アステル西野103		●		●		●	午前10時～午後3時
地域&親子ひろば コミコミ・かふえ	手稲区前田1条12丁目1-50 ていね楽市ビル2階		●	●	●			午前9時30分～午後2時30分

#### 児童会館で開催しているもの

●毎週開催 ○週替わりで開催

サロン名	所在地	月	火	水	木	金	土	開催時間は午前9時～正午
山鼻かしわ	中央区南15条西8丁目1-20		●	●	○	○		第3週は金曜、その他は木曜
新川中央	北区新川3条3丁目3-21		●	●	●	●		
百合が原	北区百合が原9丁目9-11		●	●	●	●		
伏古	東区伏古10条3丁目6-8		○	●	●	○		第4週は火曜、その他は金曜
苗穂	東区苗穂町5丁目7-1		●	●	●	●		
川北	白石区川北4条1丁目4-29		●	○	○	●		第4週は木曜、その他は水曜
東札幌	白石区東札幌5条3丁目2-26		●	●	●	●		
青葉	厚別区青葉町7丁目1-38		●	●	●	●		
しなの	厚別区厚別中央4条5丁目7-16		●	●	○	○		第3週は金曜、その他は木曜
福住	豊平区福住1条1丁目5-5		●	●	●	●		
北野台	清田区北野4条5丁目4-58		○	○	●	●		第2週は火曜、その他は水曜
平岡みどり	清田区平岡公園東10丁目13-10			●	●	●		
真駒内五輪	南区真駒内泉町3丁目1-6		●		●	●		
平和	西区平和1条5丁目1-27		●		●	●		
前田しらかば	手稲区前田8条15丁目17-25		●	●		●		

困ったとき、  
リフレッシュ  
したいときは

# 子育てサポートセンターが支えます

【詳細】子育てサポートセンター ☎272-2415

## ●子育てサポートセンターとは？

子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と、援助をしたい方(提供会員)が登録し、依頼会員が託児や送り迎えなどの援助を受けたいとき、提供会員が手を貸す仕組みです。

**援助の内容** 託児、保育園などの送り迎え、親のリフレッシュのための預かりなど、日常的な子育てのサポート

**サービス提供時間** 午前6時～午後10時。提供会員と都合が合えば、土・日曜、祝日も利用できます

**料金** 月曜～金曜午前7時～午後7時は30分ごとに350円。それ以外の時間は30分ごとに400円

利用  
までの  
流れ

### 会員登録

センターに連絡し、説明会に参加して会員登録。会員は随時募集中です。

### 提供会員と顔合わせ

事務局が希望に合う提供会員を紹介。面会して納得できたらサポート関係が確定します。

### 援助を受ける

随時、提供会員と日程を調整し、援助を受けます。

この他、子どもの急な病気や残業などの緊急時にサポートを行う「子ども緊急サポートネットワーク」もあります。詳しくは事務局 ☎621-6626まで。

## 子育てを援助してもらおう！

密着  
取材

白石区の依頼会員・加藤さんが提供会員・辻さんに託児をお願いする現場取材しました。

よろしく  
お願い  
します



依頼会員・加藤さん

### 援助の依頼

通院する間、息子の瑠太郎くんを預かってもらうため、提供会員の辻さんに電話で援助を依頼します。

午前9時

### 子どもを預ける

約束の時間に辻さんのお宅へ。瑠太郎くんを預け、病院へ向かいます。

こんにちは  
正午まで  
ですね



提供会員・辻さん

ありがとう  
ございます



お利口  
でしたよ

正午

### 子どもを迎えに行く

病院での受診を終えたら、子どもを迎えに辻さん宅へ。料金の支払いをした後、次回の援助の約束をして帰宅しました。



午前10時30分

この間、辻さんは瑠太郎くんを公園に連れて行ったり、お昼ごはんを食べさせたりして過ごします。

私が仕事で遅くなる日に子どもを預かってくれる制度がないか調べていて、サポートセンターに登録しました。辻さんとは顔合わせのときお互いのことを話し合ってから、この半年間で10回以上援助してもらっています。本当に助かりますし、近くに子どもを見てくれる人がいない方にはぜひお薦めしたいです。

依頼会員 加藤 憲枝さん



かつての自分のように、他に頼れる人がいない子育て中の方を支えようと、センターに登録しました。自分の子育ての経験や反省が生かせるので、余裕を持ってお子さんと接することができるし、皆さんに本当に喜んでもらえるので、すごくやりがいがあります。それに、小さな子が私の家族と触れ合うことで、家の雰囲気もほんわかと温かくなりますね。

提供会員 辻 美幸さん

保育所の入所を  
考えている方へ

## 保育ママという、新しい選択肢があります

### ●保育ママとは？

保育士の資格を持つ「保育ママ」が、自宅などで子どもを預かり、保育を行う制度です。市内9カ所で行っており、現在、実施箇所を拡大しています。

**保育の形態** 定員5人までの居宅型(市内8カ所)と10人までのグループ型(市内1カ所)

**日時** 月曜～金曜(祝・休日を除く)午前9時～午後5時。グループ型は前後1時間ずつ延長も可

**対象** 保育所の入所要件を満たす生後5カ月～2歳の乳幼児(年度途中で3歳に達した場合は、その年度の3月末まで利用可)

**料金** 保育所利用料金の約8割。昼食は持参

### ●●●●●●●●●● 保育ママの特長 ●●●●●●●●●●

- 少人数保育で、子どもの性格や発育に合わせたサービスが受けられる
- 利用対象外の年齢に達した後は、優先的に保育所への入所が可能
- 月に1度、保育園に出向き、他の幼児との交流保育を実施

【詳細】保育課 ☎211-2986

### 保育ママを訪問！

西区の保育ママ・

佐藤さんを訪問しました。



子どもたちは、用意されたパズルやミニカーなどで遊びを満喫。他にも音楽に合わせて体操をしたり、室内を駆けっこしたりと、終始にぎやかな笑い声が響いていました。

預かったお子さんたちを、お母さんの気持ちにくみ取りながら、一緒に子育てする気持ちで保育しています。お母さんたちとは毎日顔を合わせ、育児の相談はもちろん、家族や生活の話もするなど、子育てを超えたつながりができていますよ。

さとう けいこ  
保育ママ 佐藤 恵子さん



悩みや疑問が  
あるときは

## 子育て相談の窓口へ気軽にご相談ください



相談のほか、情報収集に最適  
各区子育て情報室

子育てに関する相談や図書閲覧ができるほか、地域の子育てサロンやサークルの情報を手に入れます。

**日時** 月曜～金曜(祝・休日を除く)  
午前8時45分～午後5時15分

**所在地** 各区保健センター内(ただし、厚別・豊平区は区役所内、手稲区は区民センター内)

**電話** 区役所(1階)の子育て支援係(ただし、

中央区は☎511-6399、東区は☎712-6331、白石区は☎861-0345、南区は☎588-5411)

外出が難しい方は  
ピンポンこんにちは  
(出前子育て相談)

「直接会って相談したいけど外出が難しい…」そんな方には、区役所の保育士が相談を受けるためご自宅を訪問します。

**日時** 月曜～金曜(祝・休日を除く)  
午前10時～午後4時で1時間程度

その  
他の  
窓口

子育て支援総合センター、区保育・子育て支援センター(ともに5ページ)でも子育て相談ができるほか、家庭環境の問題や発達の遅れなどの専門的な内容は、市児童相談所(中央区北7条西26丁目、☎622-8630)で相談できます。

### 終 わ り に

子育てをしていると、喜びや楽しみがある一方で、不安や孤独を感じることもあります。

しかし、周りには同じように不安を抱え、誰かと悩みを共有したいと思っている人がいます。大変なときにサポートしたいと思っている人もいます。

今回紹介した仕組みを通じて、そうした人たちと一緒に、子育てに向き合ってみませんか。

### 「さっぽろ子育てガイド」 を配布しています

子育てを支援する市の制度や施設を詳しく紹介した小冊子です。

**配布場所** 各区子育て情報室(上記)、子育て支援総合センター(5階)ほか



その他、市の子育て支援に関する詳しい情報はホームページ「さっぽろ子育てナビ」でもご覧になれます。

**アドレス** [www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/index.html](http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/index.html)

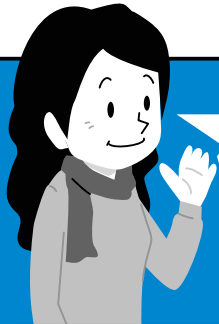
ここが知りたい!

# 札幌市職員の給与と人事

～市職員の給与や人数などを紹介します～

## 問い合わせ先

- 給与・勤務時間・休暇については勤労課 ☎211-2082
- 職員数・人件費・服務については人事課 ☎211-2072
- 研修については自治研修センター ☎866-3666



**Q.** 給与はどうやって決まるの?

**A.** 民間企業の給与などを考慮して決められています。

平均給与\* (行政職・月額)

\*「給与」とは、給料と手当を合計したもの

**375,024円**

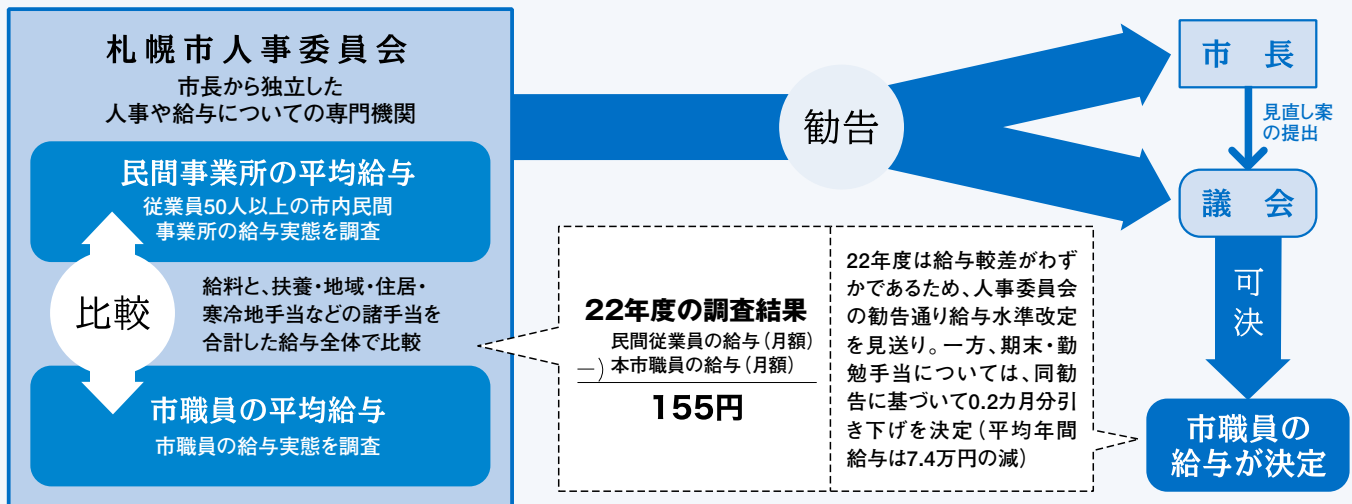
(平均年齢42歳・22年4月1日現在)

給与

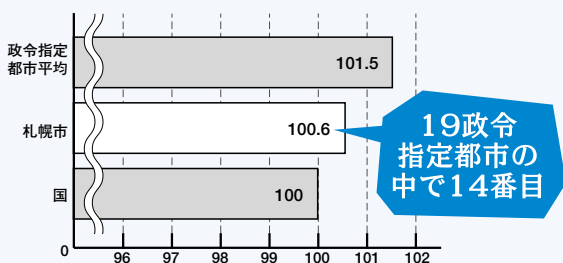
市職員の給与は、市内にある民間企業の従業員の給与などを考慮して、毎年見直しをしています。具体的には、人事委員会が民間企業と市職員の給与を調査・比較し、その結果を基に市長と議会に勧告を行います。市長はこの勧告を踏まえた見直し案を議会に提出。議会の審議を経て、給与が決まります。

## 給与が決まるまで

本年3月に発生した東日本大震災の影響により、人事委員会勧告が例年よりも遅れているため、平成22年度の状況を掲載しています。



## ■国の給料(月額)の水準を100としたときの割合(ラスパイス指数)(22年4月1日現在)



## ■そのほかの給与の状況(23年4月1日現在)

<b>初任給(月額)</b>	<b>特別職の給料・報酬(月額)</b>
大学卒 <b>169,200円</b>	市長 <b>1,280,000円</b>
高校卒 <b>141,100円</b>	議長 <b>1,040,000円</b>
	議員 <b>860,000円</b>

## ■職員に支給される手当(23年4月1日現在)

区分	内容
扶養手当	扶養親族のある職員に配偶者14,800円、配偶者以外は1人7,000円～8,000円を支給
地域手当	国家公務員に準じ、市内に勤務する職員に給料・扶養手当・管理職手当の合計額の3%を支給
住居手当	借家は27,000円を上限に家賃などに応じて支給。持ち家は9,700円を支給
期末・勤勉手当	民間のボーナスに当たるもの。年間3.95月分を支給
寒冷地手当	扶養親族の有無などに応じて年間44,000円～116,800円を支給
管理職手当	課長職以上に対し、給料の20%～25%を支給
特殊勤務手当	下水処理や有害物取り扱いなどの危険・不快・不健康な業務などを行う職員に支給

※このほか、通勤手当や単身赴任手当、勤務の実績に応じて支給される時間外・休日・夜間勤務手当、管理職員特別勤務手当、医師に支給される初任給調整手当があります





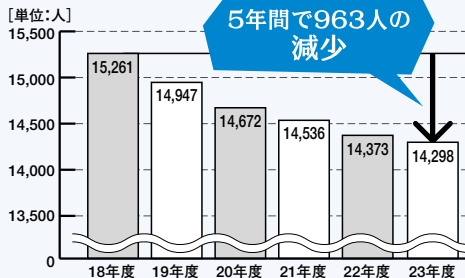
**Q.** 職員数って、  
増えているの？  
減っているの？

**A.** 職員の数  
は年々減っています。

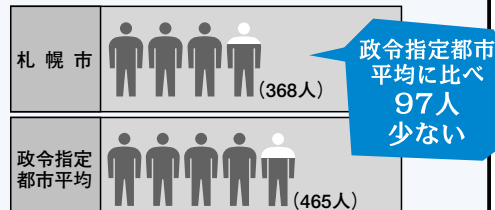
職員数 | **14,298人** (23年4月1日現在)

市では、業務委託などによる民間活力の導入や、事務・事業の見直しを行いながら、職員数の抑制に努めています。平成18年度から23年度までの5年間では、総職員数の6.3%に当たる963人の削減を行いました。

■総職員数の推移 (各年度4月1日現在)



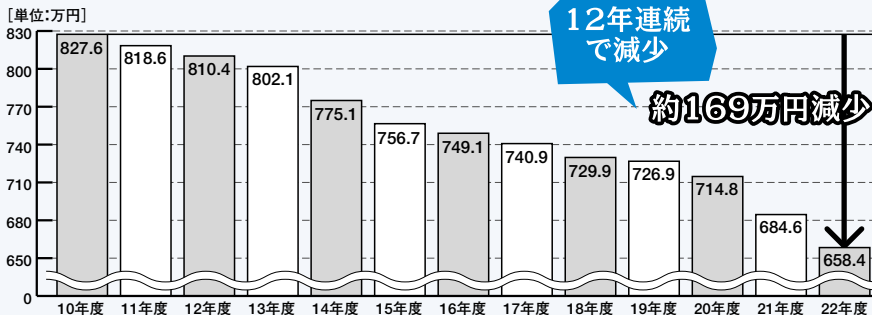
■人口10万人当たりの職員数 23年4月1日現在 (一般行政部門) ※



※「一般行政」とは、税務、保健福祉、土木など、各都市に共通する基本的な業務 1人=100人

給料や手当の合計(職員給与費)は、12年連続で減少しており、最も高かった平成10年度と比較して1人当たり約169万円減少しています。

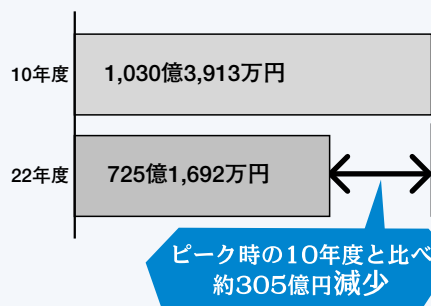
■1人当たりの職員給与費の推移(一般会計決算)



◎人件費=職員給与費+共済費+退職手当など

- ・職員給与費=給料+手当
- ・共済費=民間企業でいう社会保険料のうち会社で負担する部分

■職員給与費の推移(一般会計決算)



## 勤務時間やサービスなど

### 勤務時間や休暇

**勤務時間** 月曜～金曜午前8時45分～午後5時15分(一般的な職員の場合)

**休暇** 1年度につき20日の年次休暇、結婚、産前・産後、病気、介護の休暇や育児休業など

### サービス管理

職員の不祥事を防止し、市民の皆さんからの信頼を確保するため、各職場における研修やサービス規律の日常的な確認などに、全庁を挙げて取り組んでいます。

### 職員研修

新規採用職員や管理監督者である係長・課長向けの研修、資料作成などの実務研修、専門的な業務知識を学ぶ研修を実施し、職員の育成に努めています。

市は、今後も給与の適正化や、効率的な行政運営のための職員配置に努めていきます。

人事・給与、研修などの詳しい内容については、ホームページをご覧ください **HP** [www.city.sapporo.jp/somu/jinjigyosei](http://www.city.sapporo.jp/somu/jinjigyosei)

## 避難所の運営

しのだ 江里子 えりこ 民主党・市民連合



**問**避難所ではプライバシーの確保が難しく、今回の東日本大震災においても「更衣室がない」「授乳のときに人目が気になる」「子どもの泣き声が周囲に迷惑にならないか心配だ」など、特に女性にとって避難所生活の悩み、ストレスが深刻化していました。

避難所の運営課題の中で、特に女性への配慮について、本市としてどのような対応を考えているのか伺います。

**答**今回の震災において、避難所における着替えや授乳スペースの確保など、女性への配慮が課題となったことは承知しています。今後、被災地へ派遣した職員へのヒアリングや被災地での実際の対応について調査し、避難所運営のマニュアルの改定に着手したいと考えています。

## ミニ児童会館の整備

はやし せいじ 林 清治 民主党・市民連合



**問**ミニ児童会館は、留守家庭の子どもだけではなく、全ての児童の安全で安心な放課後の居場所として、保護者からの要望も多くあり、スピーディーな整備が期待されています。そこで、今後、どのような計画で整備を進めていくのか伺います。

**答**放課後の居場所の確保については、早期に対応する必要があると認識しています。今後、学校の規模にかかわらず、余裕教室のある小学校については、順次ミニ児童会館を整備していきたいと考えています。

## 災害対策の充実強化

くによす まさのり 國安 政典 公明党



**問**今回の東日本大震災の教訓などを踏まえ、本市の防災体制をより実践的に強化するための地域防災計画の見直しについて、どのように考えているのか伺います。

**答**国の防災基本計画の見直しの結果や大学、防災関係機関の検証なども参考とし、地域防災計画の実践的な見直しに反映していきたいと考えています。

**問**耐震化が必要な学校施設128校について、既に一部前倒しして工事が実施されています。児童生徒や市民の安全を確保するために、さらなる工事の前倒しが必要であると考えますが、いかがですか。

**答**平成27年度までの耐震化を目標としていましたが、学校施設に求められる安全性に鑑み、目標を1年前倒しして、平成26年度までに、改築校を除き、耐震化の完了を目指していきたいと考えています。

# 市議会の動き

9月22日に招集された第3回定例会の中から、9月28日、29日、30日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

## 南区の魅力アップ

むねかた まさとし 宗形 雅俊 自民党・市民会議



**問**南区の魅力アップのために「札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会」を立ち上げ、7月29日に「札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート」として指定されました。

これは、地域活動、美しい自然、豊かな観光資源を生かして、魅力あるまちづくりを進めていこうとするものです。

本市として、どのようにPRし、支援していくのか伺います。

**答**この取り組みについては、南区内のイベントや札幌駅前通地下歩行空間などでの情報発信、旅行会社と連携した首都圏や道内の道の駅でのPRなどを展開しています。

また、活動団体が取り組むスタンプラリーなどの事業へのサポートや財政的支援も行っており、今後も支援を強化していきたいと考えています。

## 清田方面への地下鉄延伸

きたむら こういちろう 北村 光一郎 自民党・市民会議



**問**清田区は市内で唯一、軌道系の交通機関がありません。札幌の空の玄関口として、利便性の向上のために清田方面への地下鉄延伸が必要と考えますが、いかがですか。

**答**今回、清田方面への地下鉄延伸について事業採算性の検討を行いました。現状で延伸することは困難な状況です。延伸のためには、より一層地下鉄を利用していただくことが必要であり、利用促進に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

## 委員会の主な活動状況

[9/11~10/10]

### 総務委員会

第3次札幌新まちづくり計画（案）について、市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。（10/4）

### 財政市民委員会

札幌市総合交通計画案に係る市民意見の募集について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。（9/22）

### 文教委員会

「認可外保育施設の保育料助成金に関する陳情」および「認可外保育施設に対する公費助成制度早期実現を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。（9/22）

「働き続けながら安心して子育てができるように学童保育の拡充を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。（10/4）

### 建設委員会

白川第3送水管新設工事現場（南区真駒内公園1）を視察しました。（9/12）

### 経済委員会

藻岩山再整備に係る報告について、観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。（10/4）

### 大都市行財政制度調査特別委員会

札幌市行財政改革推進プラン（案）について、市長政策室および財政局から説明を受け、質疑を行いました。（10/5）

### 経済雇用対策・新幹線等調査特別委員会

産業振興ビジョンの取り組みおよび雇用の現状と対策の概要について、経済局から説明を受け、質疑を行いました。（9/20）

### 災害・雪対策調査特別委員会

札幌市地域防災計画の見直しについて、危機管理対策室から説明を受け、質疑を行いました。（10/5）

### 第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。（9/30）

### 議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査しました。（9/22、10/4）

## 特別支援教育、安全な学校給食

おぐら なほこ  
小倉 菜穂子

市民ネットワーク北海道



**問**発達障がいに対する支援体制の充実のために、特別支援教育支援員や発達障がい通級指導教室（まなびの教室）の拡充が必要であると考えますが、いかがですか。

**答**特別支援教育支援員については、研修内容を充実させるとともに、全校配置に向けて拡充していきたいと考えています。また、まなびの教室についても、身近な地域で必要な支援を受けることができるよう拡充していきたいと考えています。

**問**子どもを内部被ばくから守るために、毎日食べる学校給食の食材に関して、放射能検査体制の整備など、さらなる安全性を確保すべきと考えますが、いかがですか。

**答**安全性の確保のために、各都道府県、本市保健所によるモニタリング検査や生産者の自主検査の結果など、最新情報の収集に努めていきたいと考えています。

## 原発問題

おがた かおり  
小形 香織

日本共産党



**問**今の原発技術は、未完成で危険なものです。期限を定めて、原発から撤退する必要がありますと考えますが、いかがですか。

**答**原発事故は、甚大かつ広範囲に被害を及ぼし、収束に長い年月を要するため、再生可能エネルギーの普及を促進するなど、原発に依存しない社会の早期実現を目指していきたいと考えています。

**問**泊原発に対する道民の不安は大きく、3号機の営業運転の停止、プルサーマル化の中止が求められています。また、現在、定期検査中の1号機、2号機も再稼働すべきではないと考えますが、いかがですか。

**答**プルサーマル計画については、道と北電に凍結を申し入れています。再稼働については、安全性の担保に必要な条件や手続きが示されておらず、極めて慎重な判断が必要であると考えています。

## 第3回定例会

【10月10日までに可決された議案など】

### ○平成23年度一般会計補正予算

主に次の内容で総額35億4,124万円を減額補正するものです。

- ①妊婦一般健康診査の検査項目を拡充
- ②子ども手当費の減額
- ③私立保育所の新築、増改築への補助の追加
- ④被災地支援のための職員派遣を追加
- ⑤議員海外視察凍結による視察費の減額
- ⑥議会運営費の減額相当分を奨学基金の造成費として追加

### ○札幌市税条例等の一部を改正する条例案

○仮称札幌市カーリング場新築工事請負契約締結の件

○道道西野真駒内清田線（こばやし峠）トンネル新設工事請負契約締結の件

○北海道介護保険財政安定化基金の取り崩しを求める意見書

このほか、「札幌市営住宅条例の一部を改正する条例案」など合計20件の議案などが可決されました。



## 市議会ミニ知識

【代表質問とは？】

市長から提案された議案、市政全般の状況や方針などについて、所属する会派を代表して、議員が本会議で質問することです。

代表質問の様子は、議場での傍聴のほか、インターネットのライブ中継により、リアルタイムでご覧いただけます。また、お好きな時間に、録画中継でご覧いただくこともできます。

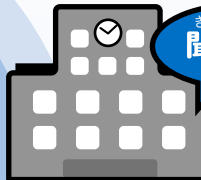
<http://www.sapporo-city.stream.jfit.co.jp/>

■編集 札幌市議会事務局  
〒211-3164 FAX 218-5143  
■市議会ホームページ  
[www.city.sapporo.jp/gikai](http://www.city.sapporo.jp/gikai)



こどもむけのページだよ!

# ぼろっこ タウン



聞いて!

## わたしの学校自慢

今月は 厚別区の厚別通小学校

### カンボジアのために はがきを集めています!

校内や地域のコンビニなどに回収ボックスを置き、書き損じたはがきを集めています。集めたはがきはユネスコに寄付し、カンボジアでの寺子屋の建設に役立てています。

去年は近所をお願いに回ったり、テレビ局に働きかけたりしてたくさんのはがきが集まりました。今年はカンボジアの子どもたちのため、1万枚以上集めたいです。



去年は9,061枚のはがきが集まりました。

5年1組 南島 聡太くん

### 学校自慢を募集

自慢できる学校の取り組みを、はがき、ファクス、Eメールでお送りください。

住所、氏名、学校名・学年(年齢)、性別、電話番号を書いて、広報課(1階)「ぼろっこタウン」係へ。

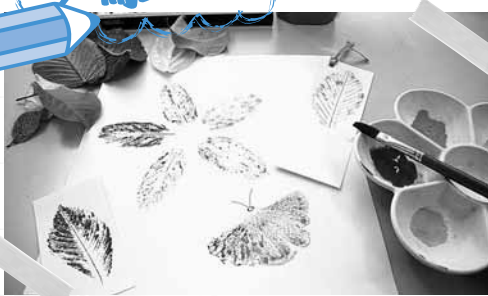
## わくわく 実験ノート

### 葉っぱスタンプを作ろう!

#### 作り方

1. 落ち葉を拾う。
2. 好きな色の絵の具を水で溶き、落ち葉の裏側全体に薄く塗り。
3. 絵の具をつけた面を下にして、落ち葉を画用紙の上に置く。
4. 置いた落ち葉の上に新聞紙などのiraない紙を1枚かぶせ、上から手でこする。
5. かぶせた紙を取り、落ち葉を取ると完成。

葉っぱの筋は、栄養や水を運ぶ血管のようなもの。植物の種類によって模様が違うよ。



葉っぱの形や組み合わせで自由にデザインしてみよう。

#### 用意するもの

- ☆いろいろな形の落ち葉
- ☆好きな色の絵の具と絵筆
- ☆画用紙
- ☆古い新聞紙などのiraない紙

今回の先生 博物館活動センターの山崎さん

11月に博物館活動センターで行われるイベントは18時をご覧ください

悩みごとがあるときは相談しよう

子どもアシストセンター

☎0120-66-3783 Eメール assist@city.sapporo.jp

相談時間:月曜～金曜午前10時～午後8時、土曜午前10時～午後3時

切り取って、保存版にしてね!

# 札幌の将来を考えよう！

「人口減少」「超高齢社会」というかつてない時代を迎える札幌市。その変化に対応するため、今後10年間のまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」をつくります。平成24年度末までの策定を目標に検討を進めていますので、目指すべきまちの将来像について、ぜひご意見をお寄せください。



まちづくり戦略ビジョン編 | 詳細 | 政策企画部企画課 ☎211-2192

## ビジョン作りに向けた市民の議論が進んでいます

市民の視点で札幌のまちの課題や将来像を議論するワークショップが開催されました。その内容の一部を紹介します。

### テーマ別ワークショップ(市民評価)

4つの課題分野において、これまでの評価を踏まえ、力を入れる取り組みを68人の市民が議論しました。

#### 課題1 高齢化に向けた取り組み

20年後、3人に1人が65歳以上になると予測される中、地域の高齢者の生活を支えるために必要なことは？

- 高齢者を支えるボランティアを広げる仕組みをつくる
- 高齢者が他の世代と楽しめる交流の場をつくる など

#### 課題2 子どもをはぐくむ取り組み

全国に比べて特に少子化が進む札幌が、子育てしやすく、子どもが健やかに育つまちになるためには？

- 自然・農業体験などを通じた、札幌らしい教育によって社会性を育てる
- 携帯サイトなどで子育ての相談ができる仕組みをつくる など

#### 課題3 防災のための取り組み

- ラジオやネットなど多様な方法で正しい情報が得られる工夫をする など

#### 課題4 環境を守るための取り組み

- 明確な目標値を示し、省エネ意識を高める など



参加者は無作為抽出された3,000人のうち参加を希望した方の中から選考されました

※ワークショップの結果の概要は11月末に区役所で配布する予定です

### 将来の札幌を考える市民会議

29人の市民が、6回にわたり議論。「まちの将来像」と「まちづくりの柱」について検討しました。

市民会議でまとめられた提言の一部を紹介します。

将来のまちの

#### いいっしょ！一緒に～支え愛のまち札幌

**暮らし・コミュニティ** 全ての市民が見守り支え合う、暮らし・地域づくり

**経済・人材** 「食・観光・人」の素材を徹底的に活かした産業づくり

**自然・環境** 自然と都市が共生する「緑」と「白」のまちづくり

**文化・創造** 市民が学び育てる「さっぽろ文化」づくり

**発信力・独自性** 市民の気づきを通じて内側から湧き出すまちの魅力づくり

議論の成果は、有識者などからなる「まちづくり戦略ビジョン審議会」と市長に報告されます。



### まちづくり戦略ビジョン作りにご意見を

市役所10階政策企画部企画課、区役所で配布するチラシをご覧の上、政策企画部企画課(〒060-8611中央区北1西2、ファクス218-5109)へ送付、ファクスか、区役所(1階)の広聴係へ持参。

まちづくり戦略ビジョンの詳細は、ホームページ [www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/](http://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/) でもご覧になれます